

Japanese Patent Publication No. S62-292152

Title : PINCETTE FOR HAIR
Publication Date : December 18, 1987
Publication Number : S62-292152
Filing Date : June 12, 1986
Application Number : S61-135126

What is claimed is :

1. A pincette for a hair comprising two gripping surfaces for preventing from losing a hair by slipping, and thereby tightly gripping a hair.
2. The pincette for a hair as defined in claim 1, wherein the surfaces are large and parallel to each other and formed by sweating copper obtained from special heat treatment so that they can tightly grip a hair, regardless of the kind of the hair.
3. The pincette for a hair as defined in claim 1 or 2, wherein the pincette is used for removing a pimple.

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

昭62-292152

⑬ Int.Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和62年(1987)12月18日

A 61 B 17/30
B 25 B 9/02

6761-4C
7908-3C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 脱毛用ピンセット

⑯ 特 願 昭61-135126

⑰ 出 願 昭61(1986)6月12日

⑱ 発 明 者 フイデス・ペー・バル スイス国、スタジオ6855、ヴァイア・リゴルネット (番地なし) ウティルス・ルビス・エス.アー.内

⑲ 出 願 人 ウティルス・ルビス・ スイス国、スタジオ6855、ヴァイア・リゴルネット (番地なし) エス.アー.

⑳ 代 理 人 弁理士 高取 伸一郎

明 細 書

1. 発明の名称

脱毛用ピンセット

2. 特許請求の範囲

(1) 毛髪がすべり抜けるのを防ぎ、それにより毛髪を確実につかむことができる二つの毛髪グリップ面を有することを特徴とする、脱毛用ピンセット。

(2) 特別に焼入れされたスウェーデン鋼で作られた大きく平行なグリップ面を有し、毛髪の種類を問わずしつかりつかむことができる、特許請求の範囲第1項記載の脱毛用ピンセット。

(3) にきびの除去にも使用することができる、特許請求の範囲第1項または第2項記載の脱毛用ピンセット。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

この発明は、望ましくないまたは余分な毛髪を除去するための特殊なピンセットに関するものである。この特殊なピンセットの形状は、その形態

上の考慮の結果のみでなく、毛髪を完全にかつ苦痛なくつかみ、引抜く目的で解剖学的な観察を行なつた結果発明されたものである。

従来の技術および発明が解決しようとする問題点

従来、同一の目的のための他のすべての脱毛用ピンセットは、以下のような異なつた形状と構成を有していた。

1. 二枚の薄い直線状のブレードを有し、それらは弾性を持たせるために、僅かに外側に曲げられていて、末端は尖っているか、やや尖り気味、または円筒状である。二枚のブレードの他側において、ブレードははんだ付けまたはその他の方法により接合されている。

2. 二枚のブレードは、上記のような形状をしているが、内側へ丸味を帯びかつ中間部分よりは広くなつたグリップ面を有し、よりよいグリップ表面 (しかし、これは通常達成されない) を持ち、ばねの弾性を高めるようにしてある。

同様な理由により、先端はしばしば拡大され、

(1)

(2)

へらのように平坦にされている。

したがって、その先端が軽くかつ単純な構成であるため、グリップ面においてびつたりと合致させることがむづかしく、したがって毛髪をしつかりとつかめたかどうかが憂わしい場合が多く、脱毛に苦痛を伴ないかつ困難である。

3. 上記のピンセットに類似しているが、グリップ面が直線をなしているピンセットも知られている。これらのピンセットは、直線角のため毛髪を遊ぶのには具合がよい。しかし、この角度では確実にしつかりとつかむことがむづかしく、かつ苦痛を伴なり。

また、従来のピンセットは、しばしばニッケルだけでメッキされた普通鋼で作られており、さびやすい。

問題点を解決するための手段

この発明は、これらの問題点を解決したもので、毛髪を確実につかむことができる二つの毛髪グリップ面を有しており、その新規な特徴により、従来のどのピンセットよりも優れたものである。

(8)

ある。)。これら二つの突出した先端部5を合わせて押しつけると、毛髪のための単なるグリップ線ではなく、完全なグリップ表面を形成するので、このグリップ全表面は、従来のすべての脱毛ピンセットのグリップ線に比べてはるかに効率がよい。

事実、この特殊な突出グリップ面6は、お互にきわめて精密に重ね合わされるので、僅かの力を加えただけで毛髪をつかみ、除去することができる。これは、従来のピンセットでは困難なことである。

この発明の大きなかつ完全なグリップ面6により、除去しようとする毛髪をどのような位置でもつかむことができ、したがって一回のグリップでかつ苦痛なく除去することができる。

傾斜して形成された各先端部5は、皮膚の表面と平行に位置されるのに理想的であり、毛髪を根元でつかんで、その毛根とともに除去することができるので、毛髪の再生を遅らすことができる。

個人の好みにしたがって、脱毛用ピンセット1をどのような位置で使用するかにより、垂直のグ

(5)

作用

この発明においては、望ましくないまたは余分な毛髪を二つのグリップ面でつかみ、つかんだまま引張ることにより、望ましくないまたは余分な毛髪を除去する。

実施例

この発明に係る脱毛用ピンセット1は、それぞれ軸部2を有する二枚のブレード3、3により構成され、両ブレード3の後端の密接部4により一体となつている。そして、両ブレード3の各先端部5の内面には、それぞれグリップ面6、6が形成されている。

この発明の脱毛用ピンセット1の構造は、十分研究し尽され、完成されたものである。それは弾性材料、最適にはスウエーデン鋼で作られているので、著しく丈夫で耐久性に富み、同時に弾性が大い。各ブレード3は、約10分の1ミリ程度に尖らしてあり、各先端部5は傾斜している。各グリップ面6の内面は、約 90° 程度の面積にわたって突出している(以上の数値は、例示のみで

(6)

グリップ表面線(第2図(B)参照)または傾斜のグリップ表面線(第2図(C)参照)を持つたものを使用することができるが、効果は常に同じである。

この発明に係る脱毛用ピンセット1は、またにきび等の除去にも使用することができる。両先端部5をにきびの周囲に押しつけてにきびを押し出すのである。

発明の効果

従来のすべての脱毛用ピンセットを簡単に調べてみただけでも、この発明が他とは全く異なつた新規なものであることがわかる。

この発明に係る脱毛用ピンセットは、その特殊な構造、すなわちブレードの軸部間の理想的な距離、完全なデザイン、人間工学的で正確な形状と安定性により、従来のものに比べてより多くの利点を有する。毛髪のグリップ面が非常に大きく、その上完全な平行でかつ一致している。したがって、毛髪1本、1本をグリップ面の全長の間に安全にかつ確実にはさむことができる。

(6)

この発明に係る脱毛用ピンセットは、またにき
びを除去するのにも適している。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、この発明に係る脱毛用ピンセットの
説明図で、第1図(A)は正面図、第1図(B)
は斜視図である。

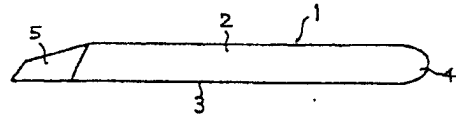
第2図は、ブレードを分解してその1部を示す
説明図で、第2図(A)は第1図に示したブレード
の斜視図、第2図(B)は第2実施例の斜視図、
第2図(C)は第3実施例の斜視図である。

1…脱毛用ピンセット、2…軸部、3…ブレード
4…溶接部、5…先端部、6…グリップ面。

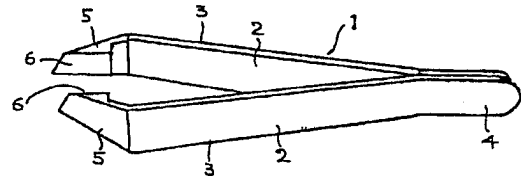
特許出願人 ウテイルス・ルビス・エス・アー、
代理人 弁護士 高取 伸一



第1図(A)

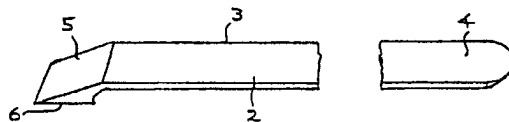


第1図(B)

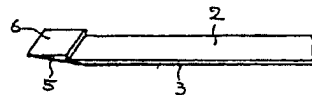


(7)

第2図(A)



第2図(B)



第2図(C)

